

KSプライマーⅡ

(鋼材用の高耐久型・耐水耐熱性エポキシ樹脂プライマー)

【特徴】

- 1.高強度：KSボンドの組み合わせでエポキシ樹脂特有の強靱な接着性を示します。
 - 2.耐水性：3日間の98℃熱水浸漬試験(JIS K6857 処理条件E)でも、接着強度低下を起こしません。
 - 3.耐熱性：70℃の温度下でも十分な接着強度を示します。
 - 4.全シーズン施工：5℃～60℃(被着体温度※)の広い温度範囲で施工可能です。
 - 5.防錆性：鋼材に塗布した場合には、KSボンドによる打継ぎまでの期間、および打継いだ後の発錆を防止します。
- ※被着体：鋼材とコンクリート版を対象とします。

【使用方法】

- ✓ 主剤/硬化剤を所定の混合比(2/1:重量部)で配合し、均一になるように十分に攪拌します。
- ✓ ブラスト処理後、発錆前にKSプライマーⅡを均一に塗布します。
- ✓ 乾燥するまで1～2時間待ってください。その後は7日間以内にKSボンドを用いたコンクリートの打継ぎを行って下さい。
- ✓ コンクリート打設後は、コンクリート強度および接着樹脂強度が十分発現するまでは、供用せずに養生して下さい。

【規格値】

項目		性状と物性	備考
外観	主剤	灰色液状	異物混入無し
	硬化剤	褐色液状	異物混入無し
塗膜の概観		正常	JIS K 5600
混合比(主剤:硬化剤)		2:1	重量比
混合粘度		50 mPa・sec以下	JIS K 7117
塗膜乾燥時間		4時間以内	ドライングレコーダー
引張剪断強さ*1)		10 N/mm ² 以上	JIS K 6850

※試験温度:23℃

※供試体養生:23℃ 7日間

※項目並びに数値は、変わることがあります。

※標準使用量 0.30kg/m²

*1) 引張剪断強さはKSプライマーⅡを鋼板に塗布し、7日後にKSボンドで接着した試験体で確認



荷 姿

(主剤:10kg・硬化剤:5kg)

【施工上の注意】

- ✓ 5℃未満での気温では施工しないで下さい。
- ✓ 乾燥時間は、温度等によって異なります。必ず指触乾燥を確認してから施工して下さい。

【使用上の注意】

- ✓ 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- ✓ 目や皮膚への接触を防ぐため、保護メガネ、保護手袋などの保護具を着用して下さい。
- ✓ 目に入った場合には多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- ✓ 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い流して下さい。

■ 製 造



鹿島道路株式会社

〒112-8566 東京都文京区後楽1-7-27

TEL.03-5802-8011

■ 販 売



株式会社 ケミカル工事
CHEMICAL CONSTRUCTION SYSTEMS

〒114-0014 東京都北区田端1-21-8 NSKビル6階

TEL.03-5834-7550



日本海上工事株式会社

〒112-8566 東京都文京区後楽1-7-27 後楽鹿島ビル7階 TEL.03-5802-6351



〒223-0058 神奈川県横浜市港北区新吉田東6-60-35

TEL.045-350-3822